



編集・発行  
若松地域センター管理運営委員会  
ふれあい情報誌

# わがまち わかまつ



2021年 3/31 発行



若松地域センター 第4回 文化シリーズ

## 宮城道雄の軌跡

『私の人生感の旅へ  
命ある限り修行中』

2021  
3/14(日) 14:00~

主催 若松地域センター管理運営委員会  
後援 若松地域センター 福島県 戸山1丁目  
〒920-0210 FAX 03209-6031  
※ 新宿区教育委員会



### 文化シリーズ 第4回「宮城道雄の軌跡」

コロナ禍の中、来場者には、往復はがきによる申し込み制を取り、感染対策に万全を期し開催しました。演目は、宮城道雄生誕百年記念映画「あめつちのうた」から始まり、箏と尺八による名曲「春の海」の演奏、次いで朗読の「春のさまざま」は、宮城道雄の感性豊かに過ごした生前の日常などが語られました。「瀬音」では箏と十七絃による連奏、「さくら変奏曲」は、馴染みの由が奏でられ和楽器の調べを堪能しました。アンコールにも応じていただき、演奏者と来場者が一体となった心和むひとときを感じてもらうことが出来ました。

〈事務局〉162-0056 東京都新宿区若松町 12-6 若松地域センター内 ☎連絡先 03-3209-6030 デザイン：中村（上月）伸仁

## 凄いです！おめでとうございます

当、ふれあい情報誌「わがまちわかまつ」でデザインをお願いする戸山2丁目在住の中村（上月）伸仁さんが、イラストレーター・オブ・ザ・イヤー2020の最高賞を受賞されました。

出版、広報、映像などの分野より、この1年で最も活躍したイラストレーターとして選ばれたもので、日本で最も権威のある賞と言われています。

凄いです！おめでとうございます。注目度アップの「わがまちわかまつ」にご期待ください。



余丁町小学校5年生  
高山 愛理さん（新宿区入選）



東戸山小学校4年生  
富田 小々音さん

## 令和2年度 明るい選挙 啓発ポスター展

●新宿区選挙管理委員会では毎年、将来の有権者である小・中学生や高校生が、政治や選挙について考える契機になり、また関心を持ってもらえる機会になることを願って、「明るい選挙ポスターコンクール」を開催しています。若松地区の小学校から応募のあった作品が、若松地域センターで展示されました。

問合せ先：新宿区選挙管理委員会事務局  
☎ 03-5273-3740

- ◆総会日時◆ 若松地域センター管理運営委員会 第31回委員総会  
5月20日（木）18：00～ 若松地域センター第1集会室
- ◆各団体の総会◆
- 若松地区町会連合会  
6月17日（木）14：00～  
リーガロイヤルホテル東京（予定）
  - 若松町地区民生委員・児童委員協議会  
5月18日（火）13：30～  
戸山シニア活動館
  - 若松地区協議会  
6月11日（金）15：30～  
若松地域センター第1集会室
  - 若松地区青少年育成委員会  
5月20日（木）14：00～  
若松地域センター第1集会室
  - 新宿区赤十字奉仕団若松町分団  
4月8日（木）14：00～  
若松地域センター第1集会室
- ※新型コロナウイルス感染症拡大により変更の可能性があります

## ♥♥被災された方々へ心を寄せましょう！

東日本大震災から10年、大津波により家屋を失い多くの生命が失われました。また、東京電力福島第一原子力発電所からの甚大な放射能汚染の影響で、いまだに生まれ故郷に帰れません。復興は道半ばです。被災された方々へ心を寄せましょう！（2011/3/11/14時46分発生）



若松地区・町別人口  
住吉町=2,758 市谷台町=1,419 富久町=7,191 河田町=2,910 若松町=5,780 余丁町=4,109  
戸山1丁目=2,542 戸山2丁目=5,302 戸山3丁目=1,086 新宿区人口=344,879 (2021.3.1 現在)



## 新宿区立富久小学校開校90周年 おめでとうございます

新宿区立富久小学校 校長 井口 美由紀



開校90周年キャラクター  
「トミッピー」

新宿区立富久小学校は、令和2年度に開校90周年を迎えました。昨年の11月13日には、記念式典を挙行了しました。密を避けるため、会場には5、6年生のみ、1年生から4年生はオンラインでの参加となりました。「ありがとう みんなのおかげで90周年 未来へつ

なげ!富久小」は90周年コピーとして児童が考えたものです。記念式典では、これまで支えてくださったすべての人、ものに感謝をして、次の時代へ引き継いでほしいという願いを込めて、6年生が全校児童へ呼びかけました。またみんなのアイデアが集まって生まれたキャラクター「トミッピー」。富久小学校は、皆様への感謝の気持ちとともに来たる100周年に向けて、新たな第一歩を踏み出します。



## 若松地区の紹介



## 国立国際医療研究センター病院 特定看護師からの声

すぎき 優子 石井 光子



新型コロナウイルス拡大防止のために、長い自粛生活が続いています。国立国際医療研究センターの私たちも、病院としての使命を果たすため、全職員が一丸となってコロナと戦っています。自分たちが絶対に感染源にはならないとの決意で、職場だけでなく、私生活でも徹底した感染対策を行っています。病棟では入院を余儀なくされた患者さんが、面会制限により、ご家族や大切な方々と会えずに闘病生活を送っておられます。私たちは少しでも患者さんの気持ちに寄り添い、闘病生活のサポートとなる看護を提供できる

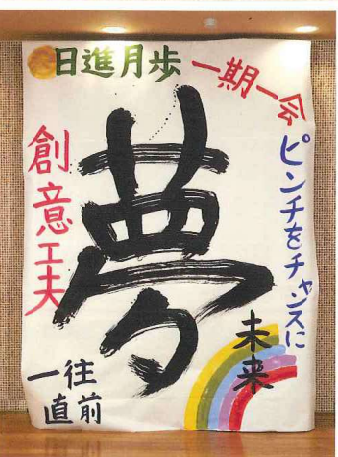


よう努力し続けてまいります。コロナ禍、誰もが「生きづらさ」を感じていると思います。こんな時こそ思いやりの心で「誰も排除されない社会」を作ることが必要です。そのためにも、若松地域の皆様と一緒にこの困難を乗り越えて行きたいと思っています。一人ひとりが出来る対策を続けて行きましょう。皆さんががんばりましょう!

(若松地区在住、写真撮影時のみマスクを外していただきました)

## 書初めの 夢すばらしき 中学生

新宿区立新宿中学校 書道部顧問 山崎 美砂子



ビの取材もある中、息をのむ静けさ。集中して取り組みました。

令和2年度の新宿中学校書道部員は1年生2名。週に1度、書をしたため、良い時間を過ごしています。回を重ねるごとに上手になってきました。令和2年11月、新宿西戸山中学校と新宿中学校の書道部員が、大文字書道に挑戦。制作には吉住区長も参加し、書道家の千葉清藍さんのアドバイスのもと、皆で一つの作品を仕上げました。2021年は明るい年にしたいという願いを込めて、真ん中の文字は「夢」に決定。その周りにそれぞれの生徒が選んだキーワードを書くことに。新宿中生は「創意工夫」と「ピンチをチャンスに」を担当。しばらく練習した後、いざ清書。ケーブルテレビ



## 警視總監賞受賞 若松青色防犯パトロール隊 隊長 齋藤 浩



令和2年5月22日、若松青色防犯パトロール隊が、地域防犯ボランティア団体として、地域安全と犯罪のない明るい街づくりに貢献したとして東京都警視庁の警視總監賞を受賞しました。

若松青パト隊(略称)は、平成18年、牛込防犯協会の牛込青色防犯パトロール隊の一員として活動を始め、その後、若松地区協議会の年間プロジェクトとして活動、令和元年に自立した団体となりました。

この14年間、年50回を超え、地区

内お馴染みの青色パトロールカーで地域巡回し、子どもたちの安全確保、地域の犯罪未然防止に貢献しています。

現在は、コロナ禍のため休止していますが、隊員は宣言が解除され、活動再開を待ちのぞんでいます。

